

出藍の誉れ

〈学校の教育目標〉

自主共生

自ら 仲間と共に よりよく

文化祭を開催しました ～1年生特集～

11月16日(木)に文化祭を開催しました。1年生にとっては初めての文化祭でした。1年生の学年文化の発表内容を紹介します。

【1年生】

私たち1年生の学年スローガンは、「自分も」「仲間も」楽しく過ごすことができるための「中学校生活のゆるぎない土台を築く」です。

時間を守ることができる姿は、普段の学校生活にも表れています。これは私たちが積み上げてきた「築く」ギネスです。藍川中のスタンダードである「15分内配膳」と「授業評価5」を私たちが入学して以来、何回築き上げてきたかを記したものです。2分前ベル準も当たり前にできるようになりました。

12月5日には今の小学校6年生が半日入学に来ます。いよいよ先輩となる私たちですが、さらに一つ上の土台を築くために、今生徒会で先輩方がしていらっしゃるように、私たち自身で取り組みを考えたり、生活をより良くしたりすることができる先輩になれるように頑張ります。

心がほっこり温かくなりました。トップバッターで緊張MAXの中で、仲間を引っ張る歌声が聞こえました。次第に声一つにまとまり、響きの美しさが増しました。ブレスの仕方、言葉のつかみ方など工夫して、気持ちを音楽にのせて表現を楽しみました。」

次に、各クラスの文化の発表内容を紹介します。

【1年1組】

私たち1年1組が中学校生活のゆるぎない土台として築いてきた文化は、大きく2つあります。1つめは、学級全員元気に出席できる日が多いことです。その中で実に95日間、欠席者0の日がありました。体ももちろんですが、心も健康でなければ、笑顔で生活することはできません。全員が笑顔で学校に登校することができ、明日も来たい教室になったことが1つめの文化です。

2つめは、笑顔と集中の切り替えができることです。授業が終わったら教科係長の林さんが7分のタイマーをかけてくれています。休み時間に仲間と話していたい気持ちがあっても、タイマーが鳴るとすぐに切り替えて着席することができます。また水曜日は、3時間連続で移動教室での授業になります。それでも、教室を出るときに声をかけ合って、3時間分の授業準備をし、時間に間に合わせることができます。

このように休み時間の笑顔と、授業の切り替えができることが私たちのクラスの文化です。



1年生合唱曲「Believe」

指揮：古田瑚々音さん 伴奏：中島心美さん

中谷恵子先生から1年生の学年合唱のコメントは「ピアノフォルテの前奏、とても美しい音色に



1年1組合唱曲「空高く」

指揮：佐藤由奈さん 伴奏：下迫桃華さん

中谷恵子先生からのコメントは「緊張の1番、誰もが集中し、指揮者にじっと目を合わせて打たす姿はとても凛としてカッコいい。高い音も揺れることなく気持ちよく聞くことができました。」

【1年2組】

私たち1年2組の文化は、「協力、交流、団結力」と考えて行動する姿です。

6月に行われたスポ祭の大縄跳びでは、最初は全く跳べませんでしたが、実行委員の子が列の真ん中で「せーの」と声をかけてくれたり、回し手の目線で微調整をしたりして、それらの声にクラスメイトが応える姿がありました。みんなの「協力」があったからこそ、本番では33回跳ぶことができました。最初の練習からの大きな進歩でした。

日常生活では、授業が終わると次の授業の準備をして、移動教室の時はすぐに動くことができます。また、給食当番に休みがいるときは、旺真さんや有輝さんが配膳を自分から手伝ってくれているおかげで、10分配膳ができるようになってきました。こうした自分で「考えて行動する」姿も2組の文化です。



1年2組合唱曲「君をのせて」

指揮：藤田早希さん 伴奏：柴田彩乃さん

中谷恵子先生からのコメントは「慎重に慎重を重ねた合唱でした。もう少し声が出るとよかったです。まさにこれからが楽しみです。合唱を続けることで、もっと1の2の『よさ』や『らしさ』が表現できるように思いました。」

【1年3組】

私たち1年3組にとって「大切なもの」は「チーム力」「協力」「仲間」「全力」です。これらは4月からの歩みですと大切にしてきたことです。

授業前のベル準、仲間との教え合い、素早い配膳など、今では当たり前に行えることが入学当初は全くできませんでした。だから、縦集団が決まった翌日から3年2組の先輩方の姿を見せていただきました。給食配膳の素早さは、あまりの違いに驚き、その日から「チーム力」を高めるために「協力」し、先輩のような姿になるよう挑戦してきました。

スポーツ祭の取組では、「完全優勝」「完全制覇」をめざして、事前取組や大縄の結果にこだわりました。しかし、仲間と関わりきることができず、事前取組だけ3位という結果に終わり目標の達成はなりません。その時に私たちが学んだことは、「仲間と見合う」「仲間に応える」「仲間の声を聴く」ことの大切さです。なぜなら、全員が全力で取り組みためには、こういった仲間とのかかわりが必要不可欠だったからです。

この歩みを踏まえて、1年3組の文化は「仲間を大切に、協力して目標に全力で取り組める」ことであると改めて確認し、文化祭の取組に励んできました。



1年3組合唱曲「大切なもの」

指揮：古田瑚々音さん 伴奏：安田隆晟さん

中谷恵子先生からのコメントは「強弱を意識して、楽譜に忠実に、でも1の3のカラーを入れながら創り出した合唱でした。クラスみんなで歌っているんだという楽しさが伝わってきました。聞いていて心地よかったです。」